

樹木医学会第 23 回大会現地検討会のご案内

2018年11月25日(日)の樹木医学会第23回大会現地検討会は、福岡市近郊の巨樹を訪ねます。訪問先として小川内の杉(佐賀県指定天然記念物 神埼郡吉野ヶ里町)、および蚊田の森(福岡県糟屋郡宇美町)を予定しています。小川内の杉は五ヶ山ダム(2018年5月竣工)の水没地にもともと存在しており、国内では類を見ない大規模事業によって移植されたものです。蚊田の森(福岡県指定天然記念物)は宇美八幡宮境内のクスノキ林の通称で、境内にある2本のクスノキ(湯蓋の森・衣掛の森)は樹齢2,000年と謳われ、国指定天然記念物となっています。これら福岡市近郊の巨樹をめぐり、巨樹の移植や管理の実情などについて講師に解説いただきながら、現状を視察します。

日時：2018年11月25日(日) 9:30～16:00

内容：福岡市近郊の巨樹の現状視察

集合・解散：

9:30 JR博多駅 筑紫口 集合－15:30頃 福岡空港 経由－16:00頃 JR博多駅 筑紫口 解散
コース：

午前：小川内の杉周辺(巨樹移植事業の概要および現状)

午後：宇美八幡宮(国・県指定天然記念物の管理実態)

*視察の順序は変更することがあります。

参加費：2,000円(バスの貸し切り代金、案内資料作成のための経費、および保険料)

*当日お支払ください(昼食代は含んでおりません)。

参加定数：40名程度

申込期限：10月12日(金)

お申し込みは、E-mailにてお願いいたします。

お申し込み受け付け後、現地検討会参加案内をメール添付にてお送りいたします。

〈樹木医 CPD 認定プログラムについて〉

本大会は樹木医 CPD 認定プログラムに申請中です。認定されれば、特別講演会の聴講、研究発表(口頭発表・ポスター発表)、および現地検討会参加に対してポイント付与が見込まれます。現地検討会に参加予定で、樹木医 CPD 会員に登録されている方は11月23日または24日に受付にお越しください。なお、詳細は樹木医学会ホームページに掲載します。また、他の CPD 制度の認定プログラムについても同ホームページをご覧ください。

【申込先】

樹木医学会第23回大会事務局

〒812-8581 福岡市東区6-10-1 (9月以降は 〒819-0395 福岡市西区元岡 744)

九州大学 大学院農学研究院 造林学研究室

作田耕太郎

E-mail: 23taikai@thrs.jp (大会事務局)

